

脳梗塞

心筋梗塞

が心配な方に

ロックスインデックス (LOX-index) 脳梗塞・心筋梗塞発症リスク検査

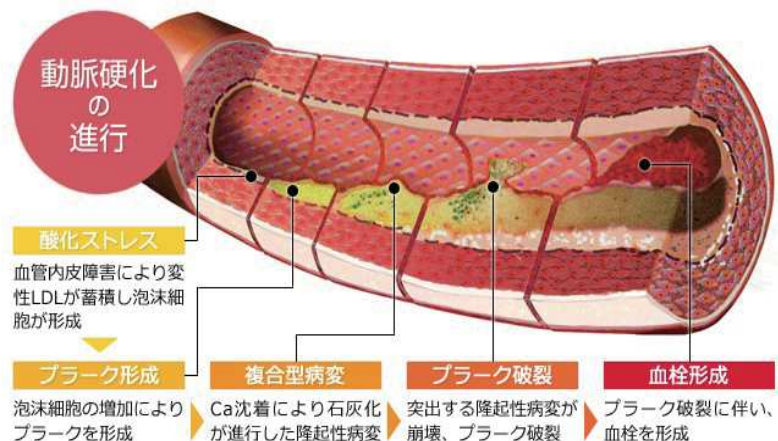
▼このような方にお勧めです！

- 血縁家族に脳梗塞・心筋梗塞にかかった人がいらっしゃる方
- 血圧、LDL コレステロール、血糖値が高めで動脈硬化が気になる方
- 40 歳以上で、喫煙している方・肥満が気になる方

ロックスインデックス (LOX-index®) とは？

動脈硬化は自覚症状のないまま進行し、ある日突然脳梗塞・心筋梗塞を発症してしまう怖い病気です。ロックスインデックスは、血液中の超悪玉コレステロール(LAB)とその担い手であるsLOX-1を測定・解析することで**将来の脳梗塞・心筋梗塞の発症リスクを評価する血液検査**です。検査結果で、脳梗塞・心筋梗塞のリスクがあれば予防対策を行い、早い段階からリスク回避することに役立てて頂けます。

動脈硬化の進行から
将来の脳梗塞、心筋梗塞の
発症までを予測できる
新しい血液検査です。



受診の流れ

検査申込み

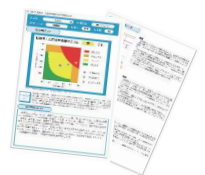
病院受付またはお電話でお申込みください。

採血

検査は採血のみです。診察はございません。

結果

後日、結果報告書をお返しいたします。



<検査に関する注意点>

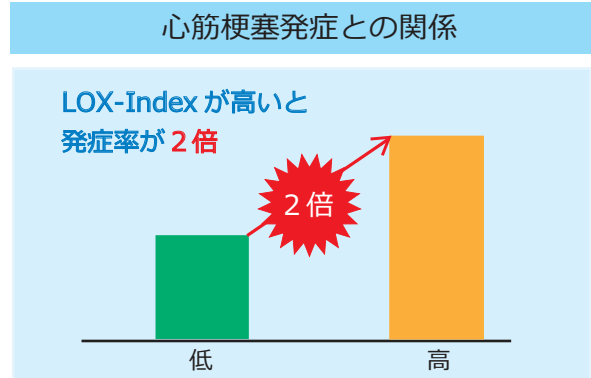
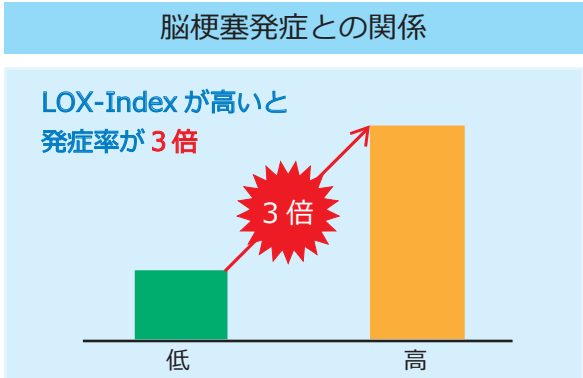
- ・ 妊娠中は検査をお受けできません。※妊娠中の方は数値が高くでる傾向があります。
- ・ 風邪、関節リウマチの方は、検査数値が高くでる可能性があります。
- ・ 食事制限などはありません。

検査料金

ロックスインデックス (LOX-index) 11,500円 (税別)

ロックスインデックス (LOX-index®)が高いと？

LOX-indexの値が高いと動脈硬化が進行し、脳梗塞・心筋梗塞が将来的に発症するリスクが高まります。値が高くなる要因として、生活習慣(喫煙、過食、過度の飲酒等)、ストレス、運動不足等があります。LOX-indexを受けてご自身のリスクを把握し、リスクに合わせた予防対策を始めましょう。



検査報告書 (サンプル)

発症のリスクのレベルを分かりやすくグラフで記載。

生活習慣改善のためのアドバイス別冊子つき

LOX-index®-脳梗塞・心筋梗塞発症リスク検査報告書

氏名 demo 様 受診日 2014/12/24
カルテID 000001 性別 男性 年齢 45

総合評価グラフ

脳梗塞・心筋梗塞発症リスクは **中** です。

★ 今回の結果
☆ 前回の結果

総合評価コメント

総コレステロール(LAB)、総コレステロールの悪い手(LOX-index)がともに少し高めの結果で、血管障害リスク(血管が傷む危険性)が進行しやすい方向に傾いていると考えられます。高血圧、高血糖、肥満、喫煙などの動脈硬化リスクを持っている人は、治療や生活習慣の改善によってリスクを抑える必要があります。

個別時系列データ

sLOX-1

解説
総コレステロールの悪い手LOX-1は、血液中から食物を取り除く働きをしています。血管に障害が起こるとLOX-1の生成が促進されるため、LOX-1は血管炎の指標として利用されています。

LAB

解説
総コレステロール(LAB)は、総コレステロールであるLDLコレステロールが酸化し、守り付いた状態を示します。LDLコレステロールの一部は活性酸素等の影響により酸化し、この酸化LDLコレステロールは動脈硬化を引き起こす原因となります。

脳梗塞とは？

心筋梗塞とは？

動脈硬化

生活習慣改善のためのアドバイス別冊子

食事、運動、ストレス、禁煙、禁酒などの具体的なアドバイスが記載されています。

検査結果に対する総合的なコメントや改善の方向性を提案。

過去の検査結果からの推移も一覧できる解説付き。

ご予約・お問い合わせ 倉敷スイートホスピタル TEL (086) 463-7111

住所：岡山県倉敷市中庄 3542 番 1

お問合わせ時間：8:30 ~ 17:30 (日・祝除く)